

## 日本モリマー(株) タイの精密射出成型事業を買収

日本モリマー(株) (大阪市中央区 森修平社長) は、7 月内に T I K M A N U F A C T U R I N G を柱とするタイの T I K グループ 3 社を買収致しました。

同グループは、かねてより、すべて日本製射出成型機 (50 t ~ 550 t、84 台) を用い、主に自動車部品の精密射出成型を行って来ました。グループ内で、金型より精密成型・塗装及び組立を一貫して行い、高度な経営管理と製造技術に基づく品質により同グループ製品は日・独・米等の自動車に採用されています。

今後も徹底した現地化により同グループはコスト競争力は維持しつつ、益々経済成長が確実視されるタイを初めとする A S E A N での事業拡大を目指します。従来 1980 年創業の日本モリマー(株)は、祖業の F R P 成形で事業を拡大して来ましたが、2001 年に中国杭州に、2005 年にはタイにて B M C 製造の現地メーカーを設立、又、2007 年には上海に商事会社を、2010 年には台北 (台湾プラスチック内) には現地事務所を設立するなど、着実に海外展開に努めて来ました。

今回の買収も、さらに海外強化を図る一貫であり、特に、住宅向 F R P 成形を柱として来た日本モリマー(株)グループでは従来手がけて来なかった精密射出成型分野であり、この買収を機に日本モリマー(株)グループ全体の得意先も国内外の自動車・家電などに幅広く、拡大することを見込んでいます。

この買収により、日本モリマー(株)グループは国内 6 社、海外 6 社となり、グループ連結売上計 250 億円であるが、各社の相乗効果により 300 億円達成を当面の目標としています。

以 上